

クロアチア中部シサク・モスラビナ県のペトリニャ市で発生した 大地震に対する緊急・復興支援について

2021年1月2日掲載

2021年1月15日更新

在クロアチア日本国大使館

2020年12月29日昼、クロアチア中部シサク・モスラビナ県のペトリニャ市を震源とするマグニチュード6.2の地震が発生しました。震源地付近においては建物の崩壊・損傷に加え、死者・負傷者も出ています。なお、この地震が発生した前日にも、同じペトリニャ市を震源とする複数回の地震（最大マグニチュード5.0）が発生し、一部建物は損傷していました。コロナ禍で不安な日々の中、立て続けに地震が発生したことで、被災者の精神的負担はより一層大きくなっています。

この地震による被害に関し、茂木敏充外務大臣からゴルダン・グルリッチ＝ラドマン・クロアチア外務・欧州問題大臣宛にお見舞いメッセージが発出されたほか、SNS上でも日本から多くのお見舞い・応援メッセージが届いています。当館といたしましても、クロアチア国民の皆様に対し、心からお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を心からお祈りします。

大型地震に対する緊急・復興支援のための日本国内の送金先として、駐日クロアチア共和国大使館が送金口座を開設しました。また、クロアチア国内の送金先として、クロアチア財務省、ペトリニャ市、クロアチア赤十字社及びユニセフ・クロアチアも送金先口座を開設しています。詳しくは別添1をご参照ください。

(別添資料)

別添1「緊急・復興支援 送金先口座一覧」

別添2「2020年クロアチア地震の被害状況と今後の復興に向けて」(参考資料)

(了)

(別添1)

クロアチア中部シサク・モスラビナ県のペトリニャ市で発生した大震災
緊急・復興支援 送金先口座一覧

1. 日本国内の口座

■駐日クロアチア共和国大使館 (Embassy of the Republic of Croatia in Japan)

振込先金融機関	三菱東京 UFJ 銀行
支店名	渋谷明治通支店
口座名義	EMBASSY OF THE REPUBLIC OF CROATIA
口座番号 (普通口座)	3229681
送金目的	Earthquakes aid
送金通貨	円

2. クロアチア国内の口座

■クロアチア財務省 (Ministry of Finance)

名称	Earthquake relief http://www.mvep.hr/print.aspx?id=2222&itemId=34298&lang=2
使途・目的	シサク・モスラビナ県及びその周辺地域で発生した大地震の被災地の復旧・復興活動を支えるための支援金。
受取人名 (住所)	Ministry of Finance Katanciceva 5, 10000 Zagreb, Croatia
振込先金融機関 (住所)	Croatian National Bank Trg hrvatskih velikana 3, 10000 Zagreb, Croatia
口座番号 (IBAN)	HR1210010051863000160
SWIFT/BIC コード	NBHRHR2XXXX
Payment reference	Earthquakes aid
※MODEL	HR68 ※クロアチア国内から送金する場合
※Reference number	5444 – (OIB code) ※クロアチア国内から送金する場合
中継銀行 (intermediate bank) <small>※日本国内の金融機関からの送金 手続きの際に求められた場合</small>	・ 日本円で送金する場合： MHCBJPJT (みずほ銀行) 及び KREDBEBB (KBC 銀行) ・ ユーロで送金する場合：DEUTDEFF (ドイツ銀行) ・ 米国ドルで送金する場合：IRVTUS3N (ニューヨークメロン銀行)
備考	※上記のクロアチア財務省の口座にはクレジットカードでも送金可能になりました。詳しくは以下のリンク (クロアチア財務省 HP) をご覧ください。 https://donationsmfin.gov.hr/Home/IndexEng

■ペトリニャ市 (City of Petrinja)

名称	City of Petrinja - donation https://petrinja.hr/
使途・目的	がれきの除去や清掃、住居の修復や再建
受取人名 (住所)	City of Petrinja Ivana Gundulića 2, 44250 Petrinja, Croatia
振込先金融機関 (住所)	Hrvatska poštanska banka Jurišićeva ulica 4, 10000 Zagreb
口座番号 (IBAN)	HR2823900011500198069
SWIFT/BIC コード	HPBZHR2X
Payment reference	City of Petrinja - donation
※MODEL	HR68 ※クロアチア国内から送金する場合
※Reference number	7765 – (OIB code) ※クロアチア国内から送金する場合

■クロアチア赤十字社 (Croatian Red Cross)

名称	Donations and assistance for people affected by the earthquake in Petrinja and Sisak https://www.hck.hr/novosti/how-to-help-for-english-speakers/10652
使途・目的	被災地の復旧・復興を支えるための支援金。
受取人名 (住所)	Croatian Red Cross Ulica Crvenog kriza 14, 10000 Zagreb, Croatia
振込先金融機関 (住所)	Privredna banka Zagreb d.d. Radnička cesta 50, Zagreb
口座番号 (IBAN)	HR6923400091511555516
SWIFT/BIC コード	PBZGHR2X
Payment reference	For victims of the earthquakes in Croatia
※MODEL	HR00 ※クロアチア国内から送金する場合
※Reference number	770 ※クロアチア国内から送金する場合

■ユニセフ・クロアチア (UNICEF Croatia)

名称	Help children in Croatia affected by earthquakes https://www.unicef.hr/help-children-affected-by-earthquakes/
使途・目的	地震で被災したクロアチアの子どもたちへの支援。
受取人名 (住所)	UNICEF Croatia Radnička 41/7, 10000 Zagreb, Croatia
振込先金融機関 (住所)	Privredna banka Zagreb d.d. Radnička cesta 50, Zagreb
口座番号 (IBAN)	HR1723600001501092524
SWIFT/BIC コード	ZABAHR2X
Payment reference	Donacija UNICEF-u
※MODEL	HR00 ※クロアチア国内から送金する場合
※Reference number	2068-98 ※クロアチア国内から送金する場合
備考	上記リンク先の「Donirajte sada!」からクレジットカード払いで寄付を行うことも可能です。

(了)

2020年クロアチア地震の被害状況と今後の復興に向けて（参考資料）

●大地震の発生とその被害

2020年12月29日午後0時19分、クロアチア中部シサク・モスラビナ県のペトリニャ市（首都ザグレブから南東約50キロメートルに位置）を震源とするマグニチュード6.2の地震が観測されました。（その1分前には、マグニチュード4.2の地震が観測されました）。この地震はクロアチア全土のみならず近隣国でも感じられたほどです。その前日にもペトリニャ市を震源とする地震（最大マグニチュード5.0）が複数回観測されていました。



引用元：Ravnateljstvo civilne zaštite



引用元：Slobodno dalmacija 紙

今回の地震による人的被害に関し、現時点では、死者7名、負傷者24名と発表されています。その他、救出活動中の事故により男性1名が亡くなったほか、4名の消防士が負傷しています。一番被害の大きかったシサク・モスラビナ県では、人口約17万2千人であるのに対し、約6万6千人が直接被災したと報じられています。また同県では、2万2千件以上の建物が損傷し、31の学校及び全ての教会が損傷を受けているとのことです。そのほか、ザグレブ県で

は1000件以上の建物の損傷が、カルロバツ県では約300件の建物の損傷が報告されています（各県知事の報告）。また、ザグレブ市においても、外務・欧州問題省や国防省の建物を含む一部建造物の損傷が報告されています。

●ザグレブ大地震を通じた連帯

クロアチアでは同2020年3月にも、首都ザグレブにおいて、約140年ぶりとなる大規模地震（マグニチュード5.5及び5.0）が発生し、柔道クラブに所属する15歳の少女が犠牲となり、26人が負傷、2万5916件の建物が損傷し、被害総額は約115億7258万ユーロにもものぼっています。その際は、クロアチア企業とのビジネスを行っておられる方々から、クロアチアに対して、震災被害または新型コロナウイルス対策として、寄付金・医療器具など総額約2000万円以上または物資のご支援がございました。このような日本からのご支援につきましては、当地メディアのインタビューを受けた際などに、嘉治大使からご紹介させていただいており、市民の方々から当館のフェイスブックにも多数の「いいね」が寄せられました。

他方、クロアチア政府は、ザグレブ大地震からの復興のために、昨年9月に復興法案を成立させるとともに、世界銀行から1億8390万ユーロの融資を得て、またEU連帯基金から6億8370万ユーロの支援が見込まれ、復興は今年の夏頃から本格化する予定です。

新型コロナウイルスとの闘いが続く中での大型地震の発生により、昨年3月以降クロアチアが直面してきた「ウイルスとの闘い」と「震災復旧」という建国史上例のない大きな課題がさらに困難なものとなりました。

●東日本大震災を通じた連帯

日本は、2011年の東日本大震災の際に、クロアチアから多大な支援をいただきました。震災発生時には、多くのザグレブ市民がろうそくや花を持って大使館前に立ち寄り、震災犠牲者に向けて黙祷を捧げました。また、昨年3月の大地震で尖塔が損壊したザグレブ大聖堂では、2011年以降毎年、東日本大震災犠牲者を追悼するミサが3月に行われており、10年目となった昨年も、多数の市民が集い祈りを捧げました。この他、学校、ザグレブフィル、市民有志、対日友好団体等、数多くの人々がチャリティ・イベントの実施、寄付、お見舞いの手紙の発出等により、日本を励ましてくれました。



昨年3月のザグレブ大地震や今回の大地震からの復興を目指している今こそ、クロアチアが示してくれた連帯にお返しする時であり、日本も一体となってザグレブの復興、そして、今回の大地震の被災地の復興を支えていくことが望まれる、そのように考えます。

●ザグレブの復興及び今回の大地震の被災地の復興：日本の役割

日本は長く地震や津波などの自然災害に見舞われ、その度に Build Back Better を旨として、再建、発展に努めて来ました。また、日本が、地震多発国ながら科学と英知でこれを乗り越えている国という認識は、クロアチアの政府、国民に広く共有されております。日本の地震対策や震災復興の知見は、これからのザグレブの復興、そして、今回の大地震の被災地の復興に大いに役立つものと考えております。



また、今年は延期された「オリンピック・パラリンピック 2020 東京大会」がいよいよ開催される予定となっています。パンデミックを乗り越え、元気に復興するクロアチアから、優秀なアスリートたちが日本に飛び立って行く日まで、連帯して闘っていきたいと思います。

在クロアチア日本国大使館では、日本としてどのような支援が出来るか、引き続き工夫していく所存です。当館の活動に関する皆様の長期にわたるご理解及びご支援を賜りますよう、併せてここに、謹んでお願い申し上げます。

<問合せ先>

在クロアチア日本国大使館

メールアドレス：information-culture@zr.mofa.go.jp

TEL：+385（国）-(0)1（市）-4870-650

FAX：+385（国）-(0)1（市）-4667-334

HP：https://www.hr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

担当者：市村書記官（経済担当）

（了）